

製品名: SOCS1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab03838**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 24 kDa; Observed MW: 38 kDa

抗原情報

遺伝子名	SOCS1
別名	SOCS1; SSI1; TIP3; Suppressor of cytokine signaling 1; SOCS-1; JAK-binding protein; JAB; STAT-induced STAT inhibitor 1; SSI-1; Tec-interacting protein 3; TIP-3
遺伝子 ID	8651
SwissProt ID	O15524
免疫原	-

背景

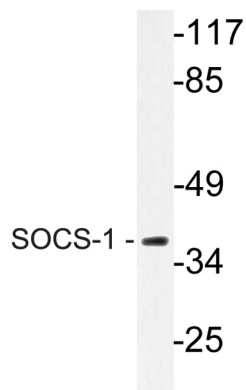
この遺伝子は、STAT 誘導性 STAT 阻害因子 (SSI) ファミリー (サイトカインシグナル伝達抑制因子 (SOCS) ファミリーとも呼ばれ

る)のメンバーをコードします。SSIファミリーのメンバーは、サイトカイン誘導性サイトカインシグナル伝達の負の調節因子です。この遺伝子の発現は、IL-2、IL-3、エリスロポエチン (EPO)、CSF-2/GM-CSF、インターフェロン (IFN- γ) などのサイトカインのサブセットによって誘導されます。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、サイトカイン受容体の下流で機能し、サイトカインシグナル伝達を減弱させる負のフィードバックループに関与します。マウスを用いたノックアウト研究では、この遺伝子が、正常な出生後の成長と生存に必要な IFN- γ の作用を調節する役割を担っていることが示唆されています。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



SOCS1 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の SOCS1 のウェスタン ブロット分析。